

小山高校平成30年度入試結果総括

信じる Trust! 育てる Foster! 支える Support! 進路指導部

1 2018年度入試の受験トピックスと受験環境

2018年度入試の受験環境と志願動向

◆大学志願者数は前年並みの見込み

- 18歳人口は減少
- 既卒生は増加

◆志願状況

- 国公立大は前年並み
- 私立大は増加

◆系統人気は「文高理低」が継続

- 文系は経済系を中心に志願者が増加
- 理系は農・医療系で志願者減
- 情報系の人気高まる

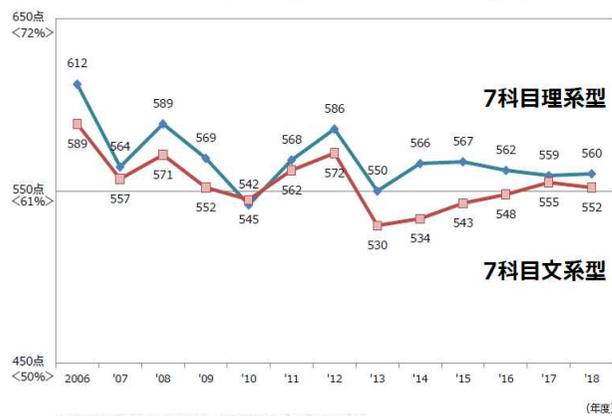
大学志願者数の推移



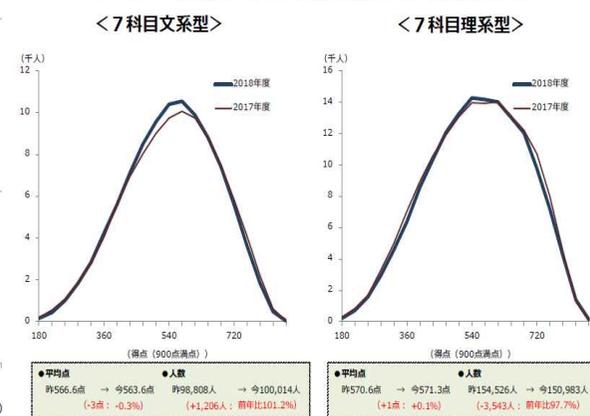
2 センター試験分析

■全国概況

センター試験 7科目型平均点の推移



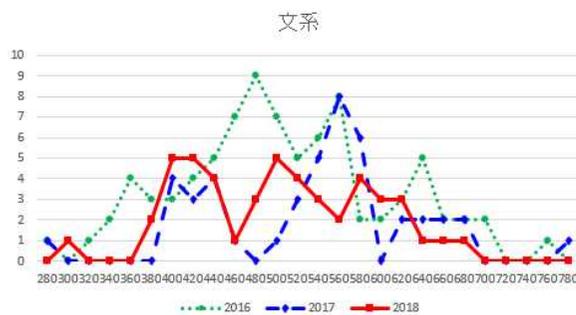
センター試験 7科目受験者の得点分布



【5教科文系】平均点は552点と昨年-3点、【5教科理系】平均点は560点+1点 ほぼ前年並。分布的には720点以上の高得点層が前年より1割程度減少した。

■校内概況

【文系】



【理系】



- 文系：上位層は、例年よりやや薄かったが、地方国公立合格ライン（580点～640）は、やや厚く健闘した。
- 理系：560点以上の中上位層が例年より厚く健闘した。

2 国公立大学入試

国公立大の志願状況①(全体概況)

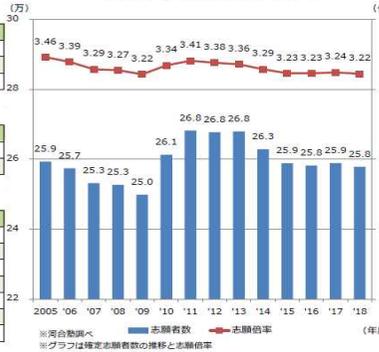
国公立大志願者数の変化

全体概況	2017年度	2018年度	前年差	前年比
前期日程	258,918	257,862	-1,056	100%
後期日程	184,221	178,242	-5,979	97%
中期日程	27,637	29,604	+1,967	107%

国立・公立別 (前期日程)	2017年度	2018年度	前年差	前年比
国立大学	197,109	195,255	-1,854	99%
公立大学	61,809	62,607	+798	101%

地区別 (前期日程)	2017年度	2018年度	前年差	前年比
北海道	12,586	12,679	+93	101%
東北	19,882	20,761	+879	104%
関東・甲信越	78,740	78,482	-258	100%
北陸・東海	34,350	34,529	+179	101%
近畿	44,009	43,057	-952	98%
中国・四国	36,104	34,990	-1,114	97%
九州	33,247	33,364	+117	100%

前期日程志願者数の推移

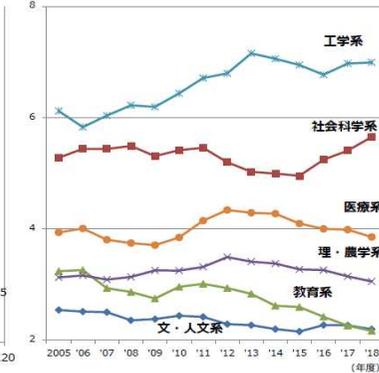


国公立大の志願状況②(系統別の状況)

学部系統別志願者数の変化



学部系統別志願者数の推移



□後期欠席率56.3%上昇傾向続く

近年の受験生は最後まで粘りきれない、また通える合格した私立でいいと決めてしまい、後期を未受験の生徒が今年も増加、後期欠席率は上昇した。本校も例年、後期まで頑張り切った生徒が、厳しい判定でも逆転合格しています。また、今年度は茨城大学の後期試験を受験した生徒が3月末に補欠合格した。やはり、後期まで頑張り切ることが、国公立合格の鉄則である。



3 国公立大学概況(本校)

- ◎今年度68名合格!!
- 3カ年で、計215名合格!!
- ◎合格率44%!!
- 全国平均(22%)の2倍!!
- ◎埼玉大に過去最高の4人合格!!
- ◎宇都宮大に13名合格!!

国公立大学合格者数



◎推薦・AO入試
31名出願して、16名合格!!
 合格率は52%、全国平均30%の1.7倍と大きく上回り、高い合格率!!
 《参考》H28・27・26年度 50%、H25年度 40%
 ○宇都宮大学:
9名出願して、5名合格!! 合格率56%
特に、工学部は4年連続100%合格!!

■国公立大学合格者数上位ランキング

①宇都宮大	13 (昨年11)	②諏訪 東京理科	8	③群馬	5	④埼玉大 ※過去最高	4
-------	--------------	-------------	---	-----	---	---------------	---

■難関国公立大に、6名合格!!

筑波大学(1名)、金沢大学(2名)、広島大学(2名)
 群馬・医・保健/理学療法(1名)

《参考》2013年度 4名【東北1、東京農工1、首都大東京1、筑波1】
 2014年度 5名【筑波2、東京農工1、東京学芸1、横浜国立1】
 2015年度 5名【名古屋1、千葉3、弘前・医・放射線1】
 2016年度 5名【山梨・医1、千葉1、金沢2、茨城県立・放射線1】

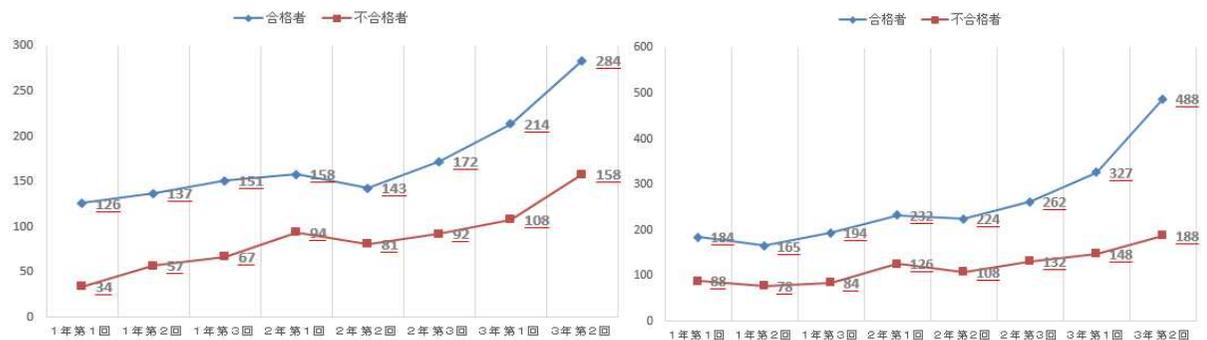
■校内模試との相関は明確【5教科7科目900点満点】※過去8ヶ年の分析

- ◎国公立大学合格者【校内模試平均】**390点(得点率43%)**
- ◎宇都宮大学合格者【校内模試平均】**395点(得点率44%)**
- ◎難関私立大合格者【校内模試平均】**295点(得点率50%)**

■国公立大学合格者《学習時間と教科数》との相関大
 正に本校生の実のDataなので、下記の学習すれば合格できる可能性が高いと推察!!

国公立大学学習時間【平日】分析

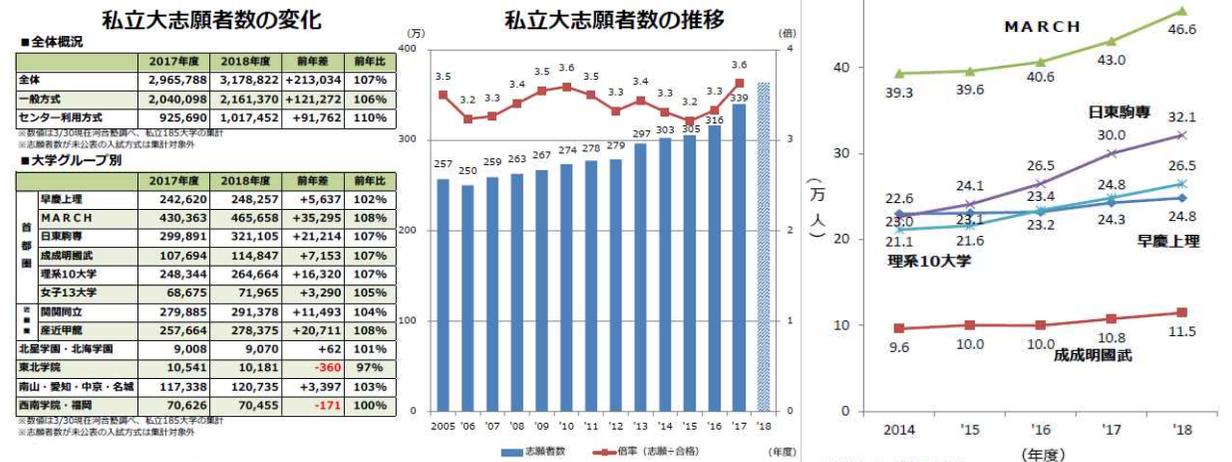
国公立大学学習時間【休日】分析



◎1日学習する教科数
 【平日】1・2年生：英・数+1教科
 3年生：□国公立志望 4教科以上 □私大専願 私大の受験教科
 【休日】1年生：英・数・国+1教科、2年生：5教科
 3年生：□国公立志望 5教科以上 □私大専願 私大の受験教科

4 私立大学入試

私立大の志願状況①(全体概況)



私立大の志願状況②(系統別の状況)



大学の入学定員超過是正 主な施策

① 私立大「経営費補助金」不交付ルールを厳格化
 定員規模に応じて下記の入学定員超過率となった場合、私立大学等経費補助金が不交付となる

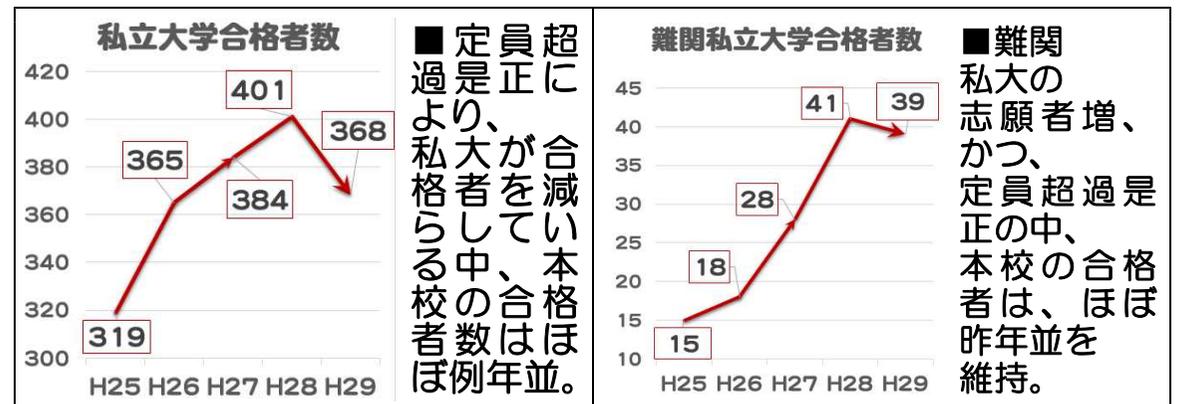
年度	8千人以上の大学	4千人以上8千人未満の大学	4千人未満の大学
2015年度	1.20倍以上	1.30倍以上	1.30倍以上
2016年度	1.17倍以上	1.27倍以上	1.30倍以上
2017年度	1.14倍以上	1.24倍以上	1.30倍以上
2018年度	1.10倍以上	1.20倍以上	1.30倍以上

② 「学部等設置認可」基準の厳格化
 公立大学の学部設置等の認可申請の際に、下記の定員超過率の基準を満たしている必要がある

同級年度	収容定員	4千人以上の大学	4千人未満の大学
2016年度	設置学部定員	300人以上	100人未満
2017年度	平均入学定員超過率	1.25倍未満	1.30倍未満
2018年度	平均入学定員超過率	1.15倍未満	1.25倍未満
2019年度	平均入学定員超過率	1.05倍未満	1.15倍未満

■志願状況
 大幅増加!!
 《要因》①複数方式(一度の出願で複数学部・学科へ出願できる)に、同時出願すると受験料を割引く方式を利用する志願者が増加。
 ②都市部大規模大学を中心に合格者を減らしている(定員超過是正)ため出願校を増やした。
 ■学部系統: 国公立大学よりも、文高理低が鮮明に!!
 □文系: 特に、社会・国際・経済・経営・商は、大幅増加!!
 □理系: 農は減少!!

◎超難関 早稲田大学に7年ぶり現役合格!!



■難関私大計39人合格 H26(18名)→H27(28名)→H28(41名)

早稲田	1	明治	5	立教	4	青山学院	3	中央	5
法政	9	学習院	6	東京理科	5	同志社・立命館・関西学院等	1		

定員超過是正による私立大学難化を背景に、昨年以上の合格者が出て健闘した。

■中堅私大計171人合格 H26(175名)→H27(176名)→H28(187名)

日本	8	東洋	16	駒澤	8	専修	3	成城・成蹊・國學院・武蔵	11
明治学院	4	大東文化・亜細亜・帝京・国士舘	22	北里・順天堂	1				
文教	13	獨協	13	日本女子・東京女子・昭和女子	4	東京電機	16		
芝浦工業	9	東京都市	34	工学院	5	東京農業・東京家政	4		

定員超過是正による私立大学難化を背景に、昨年以上の合格者が出て健闘した。

■私立大学合格者数上位ランキング

①東京都市	34	②白鷗大 日本工業大	28	③東京電機大 東洋大	16	④文教大 獨協大	13
-------	----	---------------	----	---------------	----	-------------	----

5 推薦・AO入試について

◆**国公立大学31名出願→16名合格!!【合格率52%】**
全国平均30%の1.7倍と大きく上回り、高い合格率!!
 ◎昨年に引き続き、センター有推薦にも多く出願し、合格者が出ていることから、本校生はセンター有推薦も絶対効果的!!

◆**宇都宮大学:9名出願→5名合格!!【合格率56%(昨年同)】**
 ◎特に、工学部は4年連続合格率100%!!

宇都宮大	5名	群馬大	3名	秋田大・長野大	2名
埼玉大・新潟大・山形大・高崎経済大	1名				

◆**私立大学61名出願→57名合格!【合格率約93%(昨年同)】**
指定校推薦は内44名 ※ H27(39名)→H28(40名)
 小高生の素直・謙虚・実直な人柄は、大学等から高く評価されるので、本校はAO・推薦はとても有効な戦略!!希望校であれば、積極的にチャレンジ!!

6 医療系入試について

超難関 東京理科大学・薬に現役合格!!
難関 群馬大学・医・保健学科理学療法に現役合格!!

- ◆国公立大学志願者:「看護」は減少。「薬・医療技術」は増加。
- ◆私立大学志願者:「看護・医療技術」、「薬」は昨年の減少傾向を維持。
- ◆本校は、例年度より医療系志望者がかなり多く、出願は増加した。
 【国立大学】群馬大学・医学部・保健/理学療法
 【公立大学】埼玉県立大学・保健福祉・社会福祉
 【私立大学】自治医科、獨協医科・北里・杏林・国際医療福祉・群馬パース
 東京理科、星薬科、明治薬科等
 【看護専門学校】栃木県衛生福祉大学校・獨協医科大学看護専門学校等

7 就職 1名【航空自衛隊】

■浪人名《例年並》
 ※ H26:19名 → H27:20名 → H28:17名 → H29:17名

■小山高校の進路指導について

1 進路指導部の指針

◎「行き先」指導ではなく、「生き方」指導

「生徒のモチベーションを上げる」仕掛ける・攻めの進路指導」
 「信じる」Trust! (生徒の可能性を信じる!)
 「育てる」Foster! (生徒のモチベーションアップを図り、夢を育てる!)
 「支える」Support! (生徒と最後まで付き合い、全力で支える!)

2 効果的な進路指導のための2つのキーPoint

(1) キーその1 ~ 3年間の指導方針を明確にして指導する

- ◎全学年:基礎・基本の徹底・自主学習能力の育成
 朝学【毎日40分×約600日(3年間)＝約400時間以上】
 <1年次進路指導>
 職業理解、大学理解→→文理選択決定
 ■キャリア教育(6月:職業理解:9月主権者教育)※アクティブ・ラーニング
 1日大学見学会等(10月)、進路受験指導(各学期)等。
 <2年次進路指導>
 学部・学科、入試制度、大学に行く意義の理解を深め目指す
 進路目標(行きたい大学等)の決定
 ■キャリア教育(6月:学部・学科理解、9月:将来設計)※アクティブ・ラーニング、学部学科説明会(7月)・大学教授による講演(11月)
 <3年次進路指導>志望進路の実現

(2) キーその2 ~

仲間の声を力にし、チーム小山の意識を高める!

◎「受験は団体戦!」仲間の声を力(One for all, All for one)
みんなで頑張る雰囲気・仲間への「気づき」が生徒を成長!!
 →「チーム小山」の意識・形成

3 だから、小山高校は・・

早稲田大学に合格した先輩から

小山高校の先生方は、生徒一人一人ときちんと向き合い、いつも真剣に考え、全力でご指導してください。中学時代下野模試で小山高校の合格判定が努力圏、英語の偏差値50以下だった私が、到底無理と思われた難関早稲田大学に合格できたのも、そんな先生方や支え合う友人たちがいたからと、心から思います。また私は、小高の指導だけを信じて、素直に努力を重ねることで、自信を持って入試に挑み、合格できました。私は、小山高校で高校生活を送れたことを、誇りに思います。小高は自身の可能性・力を最大限引き出してくれる学校です!!



小山高校は、高校入学後から卒業までに、生徒が本来持っている良さ・力・可能性を引き出し、またそれを、最大限伸ばしてきた実績のある学校です。